

令和5年度 助成事業状況の報告書

提出日：令和6年3月18日

団体名	教良木わいわいクラブ		
事業名	イルミネーションによる地域内交流拡充事業	事業年度	令和4年度
事業実施場所	上天草市松島町教良木		
事業内容	<p>当地域は少子化で、毎年生徒が減少している状況。地元に住みながらも他の学校へ通う事案もあり、何とか小学生の間は地元の学校へ通学してほしいと願い、児童、保護者及び地域の方々と交流の場を設けながら地域の活性化を図り、楽しく住みやすい教良木にしていく取組みを行うものです。</p> <p>人口の流失の抑制につなげることを目的として、冬季にイルミネーションによるライトアップを行い、地域を明るくするもの。</p> <p>また、当地域には少ない、冬のイベントとなるように継続して行っていくもの。</p>		

1 助成事業の状況

令和5年12月2日に設置、点灯式を行い、令和6年1月8日（17:30～21:30）まで点灯をおこない、連日20名ほどの見学があり、遠くは熊本市内からまた、正月の帰省時期は各地から帰省された天草出身の方が立ち寄られ「いつも真っ暗だったのに遠くから明かりが見えて素敵なイルミネーションに帰省の疲れが吹っ飛びました。これからも頑張ってください。」とお言葉を頂きました。

地域の方からも点灯式を楽しみにしていました。などの声も聞かれ、冬のイベントとして認識いただいている感じを受けました。

2 事業実施による効果（地域等への波及など）

イルミネーション点灯の準備では、地域の多彩な方々にご教授頂きながら、子供達、PTA、地域の方と準備を行い、地域交流の場となっております。

市内外からのイルミネーションを見に来られ、教良木地域を知ってもらおうきっかけ作りとなっています。

3 次年度以降の取組み

冬のイベントとして定着する様に、継続して取り組んでいく。

少子化により子供達、PTAでは活動が難しくなるので、地域の回覧板などで協力をお願いして、地域交流の場にしていく。

4 その他

あわただしくならないように、計画的に取り組む。

事故が無いよう、安全対策を講じていく。

